



不思議な
謎と浪漫を求めて、
探検してみよう!

浪漫 Trip

日本で唯一の兄弟宰相を
生んだ地であり、
遺跡などや文化財も
数多く見ることが出来ます。



高松八幡宮
麻郷(おごう)の高松山の鎮守の社とする。由緒深い氏神社(うじがみしゃ)です。その樹林は県の自然記念物に指定され、山口県の自然百選にも選ばれています。



専福寺
慶応2年、長州藩諸隊の1つである第2奇兵隊が石城山の神護寺(じんごじ)から本陣を移したのが田布施町にある専福寺です。四境の役には、大島口に出撃して奮戦しました。

龍泉寺楼門
龍泉寺への石段をあがったところから町指定文化財の楼門があり、18世紀末期の特徴をそなえた端正で均衡の取れた造形となっています。



浪漫的な建造物や文化財だけでなく、今も新たに発見される古墳や日本で唯一の兄弟宰相の縁の地を訪ねることが出来ます。

浪漫漂うまちへ。

歴代首相を産んだ田布施町
田布施町は日本で唯一、2人の総理大臣を輩出した「町」です。また、岸信介は「安倍晋三氏」の祖父にあたり、彼らが田布施で学んだことは、現在の日本の政治にも多大な影響を与えています。

佐藤宰相常設ブース
佐藤栄作宰相の展示室では、ノーベル平和賞のコーナーなどが設けられています。

岸宰相常設ブース
岸信介宰相の展示室では、本人が愛用していた日用品などを展示しています。

田布施町郷土館
岸信介・佐藤栄作兄弟宰相のゆかりの品々をはじめ、田布施で発掘された遺物などを展示しています。

佐藤 栄作

岸 信介

TABUSE



Trip MAP

マップ内の色がついた場所・施設・店舗の情報は下記のページにそれぞれ掲載されています。

- :P03 浪漫Trip
- :P04-05 体感Trip
- :P06-07 グルメTrip



古代の浪漫漂う古墳探しの旅へ

「熊毛王国」と呼ばれるほど強い影響力を持った支配者などが造ったとされる古墳が現在も残る地域。また、長い歴史の中で古墳の形を維持できなかったいくつかの古墳の名残を感じることが出来ます。



▲石走山古墳

▲後井古墳

国木田独歩の詩碑

詩碑は麻里府(まりふ)公民館の敷地、北東の角に佇んでいます。自然石で造られ、有名な詩「山林に自由に存す」の詠句が刻まれています。公民館の裏手に廻ると小説「酒中日記」の舞台となった馬島を見ることが出来ます。